



宝泉寺の千体仏

13

瑠璃寺は、天永三年（一二二二）比叡山觀音寺僧が創建したと云われる。元は「光明院」と號す。後醍醐天皇の御代に改められた。寺の名は、光明院の「佛業に泊り、夢裏薦師如來」を見て開祖の御制に由来する。光明院の「佛業をもつて、お寺を起立した」といふ事より、その後「無住の時代もあり、場所ももつて、本堂ももつて、天台宗の寺である」といふ。現在は、天正九年（一五八一）織田軍の兵火で、あつた全焼した。

十七世子前後の像が一段に並んで安置される。本堂は、元は「光明院」と號す。現在は、天台宗の寺である。

この子供は、山吹堂

街指定文化財 金字摩訶多心經

瑠璃寺仏龕関係六点の多額に及ぶもの。

隣政寺の本堂と不動堂（玉童室）

21



現の本堂は、明治十七年（一八八四）に再建されたもの。名前の由来は、山門の奥に安置する不動菩薩堂である。

上人曰く、「不動堂」と呼んでいた。

元は、天台宗の寺である。

但馬周防守が、吹や大鳥

には、はるかの人が揮毫する。

木食入人、うのは、肉

類や五色を絞らし、木の実

や青を食べ、修行する。

高源上人伊豆谷

に因んで、伊豆谷

吉田本城跡・古城跡

14

松岡古城跡と一本杉

16

吉田本城は、吉田山地の東

に秋葉山大権現石塔が祀ら

れる。地域の人々は葉落

塔と呼んで、その塚の環

名なうだとは、平成十九年、余

良道文化財研究会が飛鳥島

に安置するもの。

安積の本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

吉田本城は、元は「吉田

城」。

15

吉田本城

17

吉田本城

18

吉田本城

19

吉田本城

20

吉田本城

21

吉田本城

22

吉田本城

23

吉田本城

24

吉田本城

25

吉田本城

26

吉田本城

27

吉田本城

28

吉田本城

29

吉田本城

30

吉田本城

31

吉田本城

32

吉田本城

33

吉田本城

34

吉田本城

35

吉田本城

36

吉田本城

37

吉田本城

38

吉田本城

39

吉田本城

40

吉田本城

41

吉田本城

42

吉田本城

43

吉田本城

44

吉田本城

45

吉田本城

46

吉田本城

47

吉田本城

48

吉田本城

49

吉田本城

50

吉田本城

51

吉田本城

52

吉田本城

53

吉田本城

54

吉田本城

55

吉田本城

56

吉田本城

57

吉田本城

58

吉田本城

59

吉田本城

60

吉田本城

61

吉田本城

62

吉田本城

63

吉田本城

64

吉田本城

65

吉田本城

66

吉田本城

67

吉田本城

68

吉田本城